

やまぐち発信! 未来につなぐ教育

やまぐち教育フォーラムへの御参加ありがとうございました。
令和4年度は、令和5年2月10日（金）にオンライン形態で開催しました。
発表等は以下のとおりです。

長期研修教員及び義務教育課等による研究発表

- 考えを広げたりまとめたりする力を育成する小学校国語科の授業に関する研究
- 探究的な学習における生徒の主体性を育む授業づくりに関する研究
- 他校との合同学習を通して児童の伝える力を高める指導に関する研究
- 特別支援学校における知的障害のある生徒に対する美術教育の充実に関する研究
- 一歩踏み出す勇気と共同体感覚を育む体験活動に関する研究
- ファシリテーターとして主体的に話し合いを展開する力の育成に関する研究
- 授業が変わる！ カリキュラム・マネジメント

分科会

- やまぐち発の教育プログラムを明日から使うコツ！
- よりよい人間関係の構築に向けた自他の理解を進める授業づくりに関する研究
- 山口県が開発した学習コンテンツのデジタル化による
「個別最適な学習」と教育データの活用に関する研究
- 体験しよう！ ICTを効果的に活用した授業づくり

全体会

“探究”のプロセスから生まれるおもしろい学び

講師



矢野 充博 氏 和歌山大学教育学部附属中学校 教諭 (担当: 理科主任)
2006年より和歌山大学教育学部附属中学校に勤務。同校の1人1台iPad導入の整備、やのセミナー(オンラインセミナー)、Yanoteaチャンネル(YouTube)、各地でのサイエンスショーへの参加など多岐にわたり活躍している。理科や総合的な学習の時間等の授業では、ロイノットや電子黒板、Apple Books、AR、VR、3Dプリンタ、iPhoneやドローン等を活用した教育を実践。Apple Distinguished Educators、Class of 2015、日本理科教育学会員、平成30年度文部科学大臣優秀教職員、第25回東書教育賞(奨励賞)、第37回東書教育賞(優秀賞)、NHK for School 考える授業やるキット制作メンバー。



丸岡 慎弥 氏 立命館小学校 教諭 (担当: 道德教育推進教師)
大阪府内の小学校勤務を経て立命館小学校に勤務。NLPやコーチングといった新たな学問を取り入れ、教務主任、研究主任、学年主任、道德教育推進教師等を担いながら、研究の推進を図っている。2022年日本道德教育学会100回大会では、「道德科は探究学習においてどのような役割を果たすのか〜水の探究における道德科の役割を考える〜」という探究と教科との関連を軸に据えた研究を発表。道德科教科書編集委員、日本道德教育学会等の学会委員、関西道德教育研究会代表。年間を通して多種多様な教育セミナーを運営・開催し続け、多岐にわたり活躍している。



織田澤 博樹 氏 青翔開智中学校・高等学校 校長
群馬県沼田市出身。電気通信大学大学院修了。大手電機メーカーのシステムエンジニア、キャラクタービジネス業界を経て、青翔開智の立ち上げに設立準備室室長として関わる。2020年度より校長に就任。「全員校長」「全員生徒会長」という独自の組織運営ルールを掲げ、「決定権をできるだけ先生や生徒たちに譲渡し、自律した学校を作っていきたい」と語る織田澤。不確実なこれからの時代と世界を見据え、生徒には「自分自身の中にリーダーを見出し、自らの責任において言葉や行動に決定を下していくこと」を求める。座右の銘は「クレイジー・シンプル・カジュアル」。

やまぐち教育先導研究室 (YELL) と株式会社電通 (アクティブ・ラーニングこんなのどうだろう研究所) がファシリテーターとなって、3名の講師から、「探究」や「PBL」のおもしろさ、先生達も子ども達と一緒に学びを楽しんでいく大切さを講話していただきました。

全体を通して参加者からは「非常に興味深い内容の研究、発表、提案ばかりでした」「探究の授業について積極的に考えていこうと思うことができました」等の感想をいただき、未来につなぐ教育の在り方を共に創造することができました。

次回は**令和6年2月9日(金)**に実施する予定です。
御案内は、令和5年12月初旬に通知予定です。

主催 やまぐち総合教育支援センター

